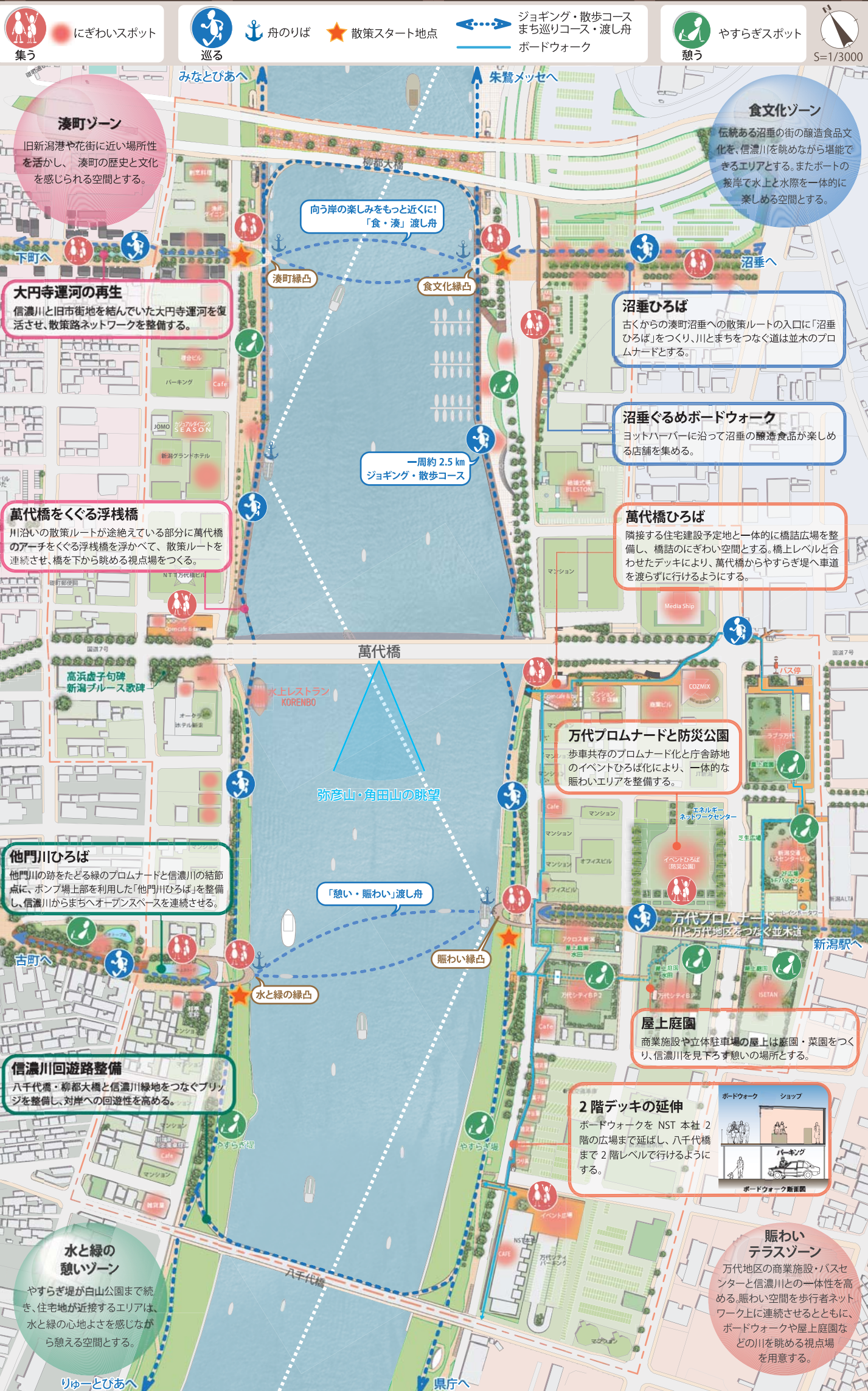


にいがたセントラルパークのアクティビティ・楽しみ方



川のもとに人々を導きだすシカケ
まちから川に向かう歩行者通路とプロムナードや、川沿いに設けられた縁凸や広場等により、まちで暮らす人々やまちを訪れた人々は自然と川へと導き出され、集い、人とふれあい、川と共に暮らす楽しみを味わうことができる。

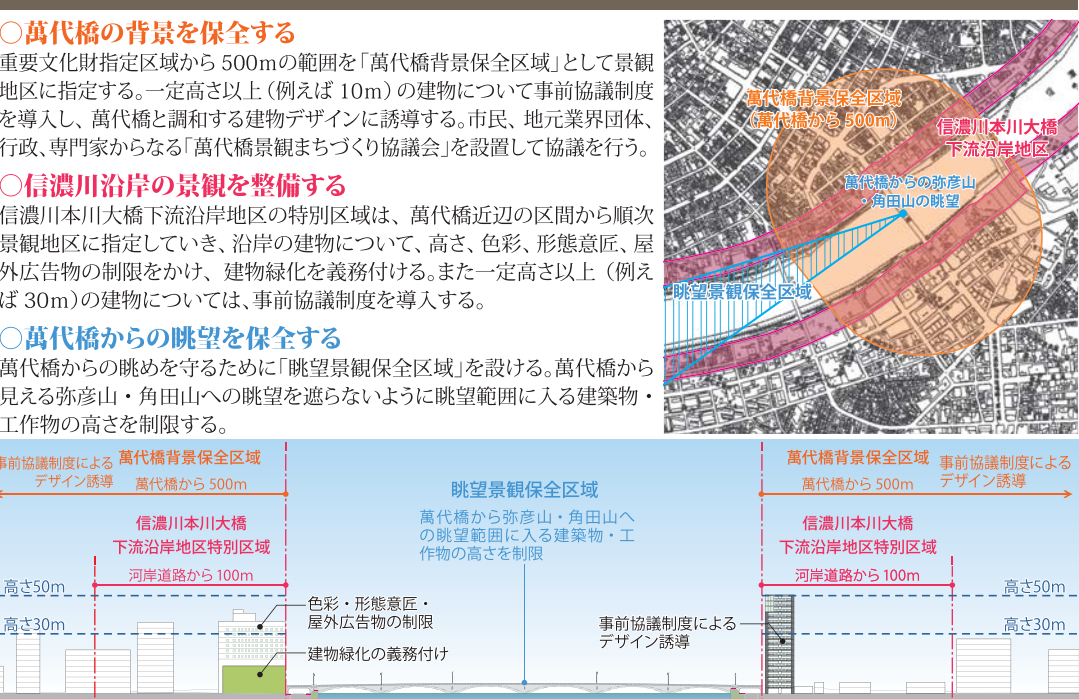


川に沿って人々が楽しみを見つける
川沿いにデッキ空間を連続させることで、賑わい店舗などの集積を図り、ボードウォークが形成され、人々は『巡る』楽しみを手に入れることができる。また川の各縁凸を起点に各ゾーンに繰り出したり、渡し舟で対岸へ足を伸ばす。万代橋を中心としたセントラルパークが人々の日常に溶け込む。



川のもとで人々が安らげる場
川沿いの緑地や沿岸の建物の屋上に、座ったり寝そべてみたりとくつろげるスペースを充実させ、都心でありながら自然と触れ合える貴重な場として、人々は『憩い』と『安心』を実感することができる。

万代橋・信濃川に配慮したきめ細やかな景観制度の制定



環境と防災に配慮したエリアエネルギー管理 (AEM)

